



# 学校だより

No.2 5月号  
令和4年4月28日  
横浜市立洋光台第四小学校

～ 手をとるあい ぐんぐんのびる しんめの子 ～  
ホームページもご覧ください。www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai4

## ともに考え、ともにつくる

校長 山口 高弘

青葉若葉の頃となり、校庭の木々たちも新芽をぐんぐん伸ばしています。校舎から見る木々の明るい緑色に負けないくらい、子どもたちも生き生きと学校生活を送っています。

さて、本校では昨年度に引き続き、年間を通して「特別活動」を重点的に研究していきます。今年度の研究テーマは

### ともに考え、ともにつくる子 ～学級活動(2)(3)を通した話し合い活動の充実～

です。このテーマには、自分の考えをもち、友達とともに話し合うことを通して問題解決をする力やキャリア形成、自己実現に向かう力を伸ばすという意図が入っています。また、前向きで共感的なかわりを通して自己有用感や所属感を味わい、活動を通してより自分自身や友達、学級や学年全体を育て上げていく意図も含んでいます。

先日、昼休みに今年度の各委員会の委員長に「委員長任命書」を渡しました。その任命書を渡す会の中で各委員会の委員長に次の事柄について話をしました。

- ・洋四子ども会議が学校を作り上げていく場である。
- ・参加する各委員会の委員長がその中心であり、ともに考え、ともに話し合いを行うことで、よりよい学校を作り上げ、伝統を作っていく。
- ・この場での決定事項で、全校児童や全教職員が一つの目標に向かって取り組む。
- ・洋四子ども会議に集まる人は、学校で一番学級会や話し合い活動が上手な人である。

どの子ども「任命書」を受け取る時、ちょっと緊張した面持ちでしたが、とても意欲に満ち、よりよい活動や成長を期待させる目をしていました。各委員長の思いや頑張りが6年生全体に広がり、そして5年生、4年生へとつながっていきます。中学年・低学年は、6年生の頑張りが活動に憧れをもったり目標としたりして、学校生活を送っていけるのではないのでしょうか。それが、代々引き継がれることで、新しい伝統となり、本校の学校教育目標へと繋がっていきます。どのような洋光台第四小学校を作り上げていくか、とても楽しみです。

我々教職員一同も団結し、子どもたちを支えていきます。保護者の皆様、地域の皆様と連携を図りながら、ともに子どもたちを育てていきたいと思っております。ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

